

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	34	事業名	介護職員確保事業	担当部課	福祉部長寿課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市潜在的有資格者等就業促進事業実施要綱、長久手市介護職員初任者研修等受講料助成金交付要綱	3-1-2 老人福祉費	
	事業開始の背景、経緯等	市内の介護サービス事業所における介護人材の確保は喫緊の課題であり、将来にわたって要介護者が安心してサービスを受けられるよう介護人材を量と質の両面から充実させていくことが求められている。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 潜在的有資格者等の再就業促進や長久手市介護職員初任者研修等により、市内介護サービス事業所への就職を促進する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 有資格者でありながら子育て等の理由で離職した人、介護の仕事に興味のある人
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 将来にわたって要介護者が安心してサービスを受けることができるよう、介護サービス事業所で働く介護人材を量と質の両面から確保する。

項目	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
事業費(A)	千円	予算	1,850	1,850	1,061	975	1,005
		決算	310	235	145	82	
人件費(B)	千円	決算	1,987	2,259	1,479	1,123	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	2,297	2,494	1,624	1,205	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		5	5	5	5	-
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		459	489	428	355	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
介護人材確保数	人	目標	5	5	5	5	5
		実績	5	4	3	1	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
新規に介護人材を確保すれば、人材不足の状況が解消され、質の高いサービスが提供できると考えられるため			長久手市介護職員初任者研修は、例年20人前後の受講者がいるが、本市の介護サービス事業所への就職は3~5人と少ないことから、少しずつでも、人材を確保する必要があるため				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) コロナ禍で、介護サービス事業所に外部の人が入ることが困難となり、積極的な事業展開が難しいところがあるが、令和3年度に潜在的有資格者等の再就業促進のための職場体験研修の利用が1件あった。受講料助成金の利用は1件
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和元年度に基礎的な内容を学ぶ入門的研修を新設し、17人の受講があったが、コロナ禍でその後の開催を断念している。既存の初任者研修も13人の受講の実績があり、コロナ禍でなければ需要はあると考えられる。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) コロナ禍では、介護サービス事業所で接触を行う研修や職場体験の受入れは難しいが、人員確保の問題は切実である。新型コロナウイルス感染症対策の動向を注視し、可能な支援を行ってきたい。

事業を構成する事務事業①	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2) 【アクションプラン】 介護職員確保人数【単年】	人	見込 実績	5 1	5	5	5	5	
(3) 介護職員初任者研修実施回数	回	見込 実績	1 0	1	1	1	1	
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 令和元年度までは、介護職員初任者研修を介護サービス事業者と市の共催により、福祉の家で実施していたが、コロナ禍で2年連続で開催を中止した。職員確保のための受講料助成金の利用は、令和2年度は3件、令和3年度は1件。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績						
(3)		見込 実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績						
(3)		見込 実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) コロナ禍により、長久手市介護職員初任者研修等、当面の事業縮小や中止は避けられないところがある。ただ、将来にわたって要介護者等が安心してサービスを受けることができるよう、介護サービス事業所で働く介護人材を量と質の両面から確保するために事業を継続する。
中長期の目標	(いづれまでに事業をどのような状態にしたいか) 介護保険事業は、高齢化社会において社会全体で要介護者等を支える制度として不可欠であるため、人材確保と質の高いサービスの維持に関する取組を継続する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・事業の必要性の検討や内容の見直しを行い、適切な予算執行となるよう検討してください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・事業を構成する事務事業の活動指標や、中長期の目標からは、事業拡充の意図を読み取ることができません。事業を構成する事務事業について、改善・見直しを図ることを検討してください。
内部意見への回答	